

令和５年度 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会

保幼小連携専門部会 発達・子育て支援専門部会 合同部会

日時：令和６年１月３１日（水）

午後３時３０分から

場所：宇治市役所

５階 ５０１会議室

<次第>

１ 開会

２ あいさつ

３ 事務局説明

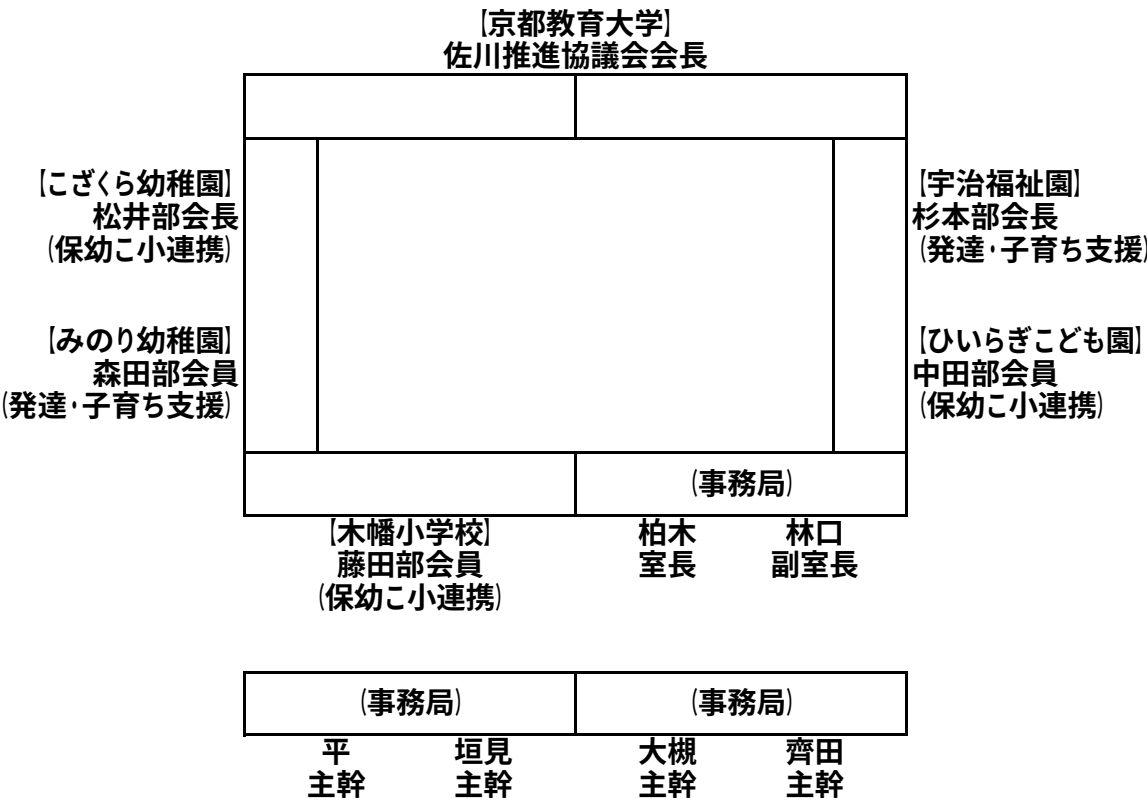
- ・令和５年度 乳幼児教育・保育推進事業 研修実績報告書
- ・公立幼稚園・保育所における人材育成の課題と今後の方向性
- ・令和６年度 乳幼児教育・保育協働研修 年間計画（案）

４ 意見交換

５ その他連絡事項

６ 閉会

令和5年度 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会
保幼小連携専門部会 発達・子育て支援専門部会 合同部会 座席表



入口

<資料>

ページ

- | | |
|-------------------------------|------|
| ① 合同部会 部会員名簿 | … 1 |
| ② 令和5年度 乳幼児教育・保育推進事業 研修実績報告書 | … 2 |
| ③ 公立幼稚園・保育所における人材育成の課題と今後の方向性 | … 10 |
| ④ 令和6年度 乳幼児教育・保育協働研修 年間計画（案） | … 15 |

宇治市乳幼児教育・保育推進協議会 保幼小連携専門部会
 発達・子育て支援専門部会 合同部会 部会員名簿

区分		所属等	氏名	備考
協議会 委員	学識経験者	京都教育大学教育学部 准教授	佐川 早季子	推進協議会 会長
	民間保育施設	宇治福祉園 理事長	杉本 一久	発達・子育て 支援 部会長
	私立幼稚園	こぞくら幼稚園 園長	松井 明恵	保幼小連携 部会長
	小学校	木幡小学校 校長	藤田 祥尚	保幼小連携 部会員
幼稚園・ 保育施設 の従事者	民間保育施設	ひいらぎこども園 園長	中田 純子	保幼小連携 部会員
	私立幼稚園	みのり幼稚園 副園長	森田 美貴	発達・子育て 支援 部会員

(合計6名)

※グループワーク実施の場合：○

No.	区分	テーマ・研修内容	GW※	講師	月日	参加人数	保・こ		幼		療小	
							公	民	公	私	他	
1	☆新規 乳幼児教育・保育協働 研修会(センター研修)	「乳幼児期にはぐくみたい力(非認知能力の育成)」 「自立心やその芽生えに関するエピソードについて学び合う」 講義や意見交流を通して、乳幼児期にはぐくみたい力を共有する 【エピソード研修・講演】	○	京都教育大学幼児教育科 准教授 佐川 早季子 氏	7/25	30	2	7	10	3	3	5
2		「保護者対応〜どう寄り添いますか〜」 講義やロールプレイを通して、保護者に対する支援の仕方や相談の進め方について学ぶ【講義・ワークショップ】	○	宇治福祉園 理事 海老原 弘行 氏	9/7	44	0	9	10	5	6	14
3		「保育者や教員に必要な力について学び合う」 〜新聞紙ワークで頭と心をほぐそう!!〜 講義やワークショップ等を通して、保育者や教員に必要な力について学び合う。【講義・ワークショップ】	○	大谷大学附属大谷幼稚園 園長 竹田 ひとみ 氏	9/26	21	1	2	5	3	3	7
4		「公立保育所の公開保育から学び合う」 公開保育とその後の意見交流等を通して、子どもの主体性をはぐくむ環境構成や保育者の関わり方について学ぶ【公開保育】	○	京都府幼児教育センター 幼児教育アドバイザー 大橋 美智子 氏	12/15	16	7	4	2	0	1	2
5	保幼小合同同研修講座 (教育部) ※公立幼・小 全国・校参加	「自ら学ぶ楽しさをつなぐ〜小学校教員が幼児教育を学んで考えたこと〜」 令和4年度京都府現職教員長期研究生の実践や意見交流等を通して、育ちと学びをつなぐ必要性について学ぶ【実践発表】	○	本郷小学校教諭 中尾 佳那 先生 京都府幼児教育アドバイザー 狩野 理恵子 氏	7/4	75	7	25	9	7	7	20
6		「幼小連携・接続実践報告から学び合う」 宇治市教育研究員(幼小接続研究部会)の実践報告や施設類型を越えた意見交流等を通して、育ちと学びをつなぐ必要性や日々の教育・保育実践に活かす具体的な視点を学び合う【実践発表】	○	京都府幼児教育センター 幼児教育スーパーバイザー 古賀 松香 氏	2/22	未実施						
7	早期療育ネットワーク 会議研修会・講演会 (福祉子ども部)	「発達面で支援が必要な子どもとその保護者に対する就学前のフォローシステム」 宇治市のフォローシステムについて学ぶ【講演・グループ協議】	○	保健推進課発達相談員 学校教育課指導主事	8/10	28	7	10	0	8	0	3
8					10/23	14	4	2	1	1	3	3
9			11/7	23	7	7	0	2	3	4		
10			「乳幼児期に発達障害が疑われる子どもたちと保護者への支援」 発達障害の理解、発達障害への対応や保護者へのフォローについて学ぶ【講演】		京都府立こども発達支援センター 小児科医師 青山 三智子 氏	12/7	76	2	11	1	4	44
11		「事例から学び合う」 療育施設等の先生の困りごと、疑問点を通して、解決策を議論することを目指す【事例検討】	○	京都府立大学公共政策学部 教授 服部 敬子 氏	2/27	未実施						
※合計11研修						327	37	77	38	33	70	72

※合計11研修

令和5年度乳幼児教育・保育推進事業 研修実績報告書（アンケート概要）

1. 乳幼児教育・保育協働研修会（7月25日（火）14：30～17：00 生涯学習C）
参加者：30名（アンケート回答数：20）

研修形式：グループ協議（エピソード研修）、講演
講師：京都教育大学 教育学部 幼児教育学科 准教授 佐川 早季子 氏

No.	項目	回答				満足度 A+B	
		A	B	C	D		
1	資質向上に役立ったか A:大いに役立った B:役立った C:あまり役立たなかった D:役立たなかった	13	7	0	0	20	100.0%
2	どのような資質・能力等を向上させたいと考えて研修に参加したか ・幼小連携接続を進めていくヒント ・幼児の姿から10の姿をどのように捉えるのか ・その姿が小学校以降、どのように経験が活かされていくのかについて交流や講義を通して学びたい ・エピソード研修に参加経験が乏しく、どのようなものなのか経験してみたい ・自分の経験での価値観や思いだけでなく、他園・小学校の先生方の子どもの姿の捉え方や思いにも触れ、視野を広げたいと思った						
3	主な感想・意見など ・色々な経験をされている先生と意見交流することで、様々な視点に触れることができた ・自分では思いつかなかったような意見や考え方もあり、視野が広がったように思う ・発達支援センターの方、副園長先生とそれぞれ違った立場ではあるが、視点は大きく違わないことに安心した						
4	今後研修会で取り上げてほしいテーマ、参加しやすい月や時間帯を教えてください (テーマ等) エピソードを基にした研修の複数回開催により、顔見知りの先生も増え、互いについて知れるのではないかと 他の10の姿についても深めたい（特に「健康な心と体」） 「幼小接続」、「特別支援」、「遊びの発展の仕方や環境構成のポイント」 (認定こども園) もう少し早い時間がありがたい。13：30くらいから (療育施設) 1年生の学習内容、1年生担任の感じる課題等、就学前のお子さんの保育をしていると知らないことを知りたい (小学校) 7月下旬は夏休みなので参加しやすい 通級指導教室担当は、第2火曜に定例の研修があるので、放課後は火曜日を外していただけるとありがたい						

令和5年度乳幼児教育・保育推進事業 研修実績報告書（アンケート概要）

2. 乳幼児教育・保育協働研修会（9月7日（木）14：30～17：00 生涯学習C）
参加者：44名（アンケート回答数：29）

研修形式：講義、ワークショップ
講師：宇治福祉園 理事 海老原 弘行 氏

No.	項目	回答				満足度 A+B
		A	B	C	D	
1	資質向上に役立ったか A:大いに役立った B:役立った C:あまり役立たなかった D:役立たなかった	21	8	0	0	29 100.0%
2	ワークショップの時間の長さ A:短い B:適当 C:長い	1	27	1	—	—
3	どのような資質・能力等を向上させたいと考えて研修に参加したか ・ 普段交流できない幼稚園、保育園などの先生方と交流し、就学前後の接続をスムーズに行う能力 ・ 障害児リーダーとしての知識を深めたい ・ 海老原先生の保護者対応の素晴らしさをよく存じ上げており、学んで実践に活かしたい ・ 子どもに寄り添う方法、乳幼児教育への理解向上					
4	主な感想・意見など ・ 就学直後の保護者と関わる前に、就学前の状況を丁寧に幼稚園、保育園などから聞き取りたい ・ 初めて会った方々と、こんなにも笑顔で繋がれる研修は他にないと思う ・ 子育てをしている立場としても、すぐく納得できるお話で自分も受け止めてもらっているような気持ちになった ・ 保育所等訪問などでお世話になっていて先生方も多く参加されており、顔の見える関係性の大切さを感じた ・ 保護者の方からの発信はどんなものでもありがたいと思い、丁寧に受けとめていきたいと思った					
5	今後研修会で取り上げてほしいテーマ、参加しやすい月や時間帯を教えてください （テーマ等）海老原先生の研修をまた受けた 子どもたちの生活環境が年々変わりつつある中で気を付けること 「知らん、わからん」という児童の気持ちについて、具体例を通して教えていただきたい （小学校） 運動会が終わっている時期 午後3時以降					

令和5年度乳幼児教育・保育推進事業 研修実績報告書（アンケート概要）

3. 乳幼児教育・保育協働研修会（9月26日（火）14：30～17：00 生涯学習C）
参加者：21名（アンケート回答数：14）

研修形式：講義、ワークショップ
講師：大谷大学附属大谷幼稚園 園長 竹田 ひとみ 氏

No.	項目	回答				満足度 A+B
		A	B	C	D	
1	資質向上に役立ったか A:大いに役立った B:役立った C:あまり役立たなかった D:役立たなかった	10	4	0	0	14 100.0%
2	ワークショップの時間の長さ A:短い B:適当 C:長い	0	13	1	—	—
3	どのような資質・能力等を向上させたいと考えて研修に参加したか ・他機関と顔の見える関係づくり ・竹田先生のお話をお聴きしたかった ・保幼小の連携についての知識を得るため ・保育の引き出しを増やしたい ・柔軟な考えを持てる能力 ・同地域の幼稚園の取組や考えを共有できればと思った ・乳幼児教育への理解の向上と、保育実践を学ぶため ・保育者に必要な力について学びたい					
4	主な感想・意見など ・具体的なおもちゃや新聞紙の遊びはすぐに現場で使わせて頂けると思った ・固定概念を取り払って、子ども達と向き合ったり、子どもの考えや発言を理解したりしていなかったことに気づけた ・就学前施設での取組を知ることができ、なおかつ、小学生の現場で活かすことのできる視点を学ぶことができた ・手取り足取り、児童に接することを控え、児童の自主性や創造性に託す場面を作っていきたい。					
5	今後研修会で取り上げてほしいテーマ、参加しやすい月や時間帯を教えてください （テーマ等）身近な先生からお話を聴けることも、貴重な機会であると感じた 育って欲しい姿を元に学習の中で活用し、伸ばしていただけるためには何をしたら良いか 幼小接続に関わって、評価についてどのようなように扱ってほしいか知りたい 小学校や他の就学前施設の先生方と共に学び合える機会があれば嬉しい （療育施設）水木の午後だと参加しやすい事が多い 1月、午後の時間帯					

令和5年度乳幼児教育・保育推進事業 研修実績報告書（アンケート概要）

4. 乳幼児教育・保育協働研修会（12月15日（火）9：00～12：00 西小倉保育所）
参加者：16名（アンケート回答数：7）

研修形式：公開保育、グループ協議、指導助言
講師：府幼児教育アドバイザー 大橋 美智子 氏

No.	項目	回答				満足度 A+B
		A	B	C	D	
1	資質向上に役立ったか A:大いに役立った B:役立った C:あまり役立たなかった D:役立たなかった	5	2	0	0	7 100.0%
2	グループ協議の時間の長さ A:短い B:適当 C:長い	2	5	0	—	—
3	どのような資質・能力等を向上させたいと考えて研修に参加したか ・自分にならない保育の展開を学びたい ・幼児教育を知り、小学校教育の接続に繋げるため ・主体的な幼児の姿の捉え方、保育者の子どもへの関わり方や声のかけ方、環境構成について他園を見て学びたいと思った					
4	主な感想・意見など ・幼小連携の視点で、子供たちの主体性を生かした保育や環境整備のあり方について学べたので、勤務校などで広めていきたい ・子どもが育っている時は、保育者が出しやばりすぎず、子どもたちの力を信じて見守る保育ができるようにしたいと思った ・指導助言でお話されていた保育者の願いを意図した働きかけの大切さが印象に残った					
5	今後研修会で取り上げてほしいテーマ、参加しやすい月や時間帯を教えてください （テーマ等）様々な施設の保育を見たいので参観の機会があると嬉しい 子どもの主体性を育む環境について 保育の現場を実際に見に行く研修は良いと感じた （小学校） 6月、11月が参加しやすい					

令和5年度乳幼児教育・保育推進事業 研修実績報告書（アンケート概要）

5. 保幼小合同研修講座Ⅰ（7月4日（火）14：30～17：00 生涯学習C）
参加者：75名（アンケート回答数：62）

研修形式：実践発表、グループ協議、指導助言
講師：府幼児教育アドバイザー 狩野 理恵子 氏

No.	項目	回答				満足度 A+B
		A	B	C	D	
1	資質向上に役立ったか A:大いに役立った B:役立った C:あまり役立たなかった D:役立たなかった	26	34	2	0	60 96.8%
2	満足のいく内容であったか A:大変満足 B:満足 C:やや不満 D:不満	20	39	2	1	59 95.2%
3	職場で広めたい内容であったか A:ぜひ広めたい B:広めたい C:あまり思わない D:広めたいと思わない	22	36	4	0	58 93.5%
4	主な感想・意見など ・グループが校区の園の先生方だったので、より実践できそうな具体的な話し合いができ、とてもよかった ・実践発表を聴いて、小学校の先生がもっと就学前施設の教育の内容、保育者の意図を理解する機会を作ることが大切だと感じた ・園の実践を直接見たい ・幼稚園だけでなく、こども園(保育園)にも同じような機会があれば、より多くの情報交換等ができるのではないかと ・就学前施設同士も学び合わなければならないと感じた					
5	今後研修会で取り上げてほしいテーマ、参加しやすい月や時間帯を教えてください ・園の実践を直接見たい(保育の意図や解説を聞いた後)、事後に見立てや振り返りも聞いてみたい ・保幼小連携を実際にするペアやグループを定め、具体的な話し合いの場を設けていただけたらと思う ・モデル学校や園を決める ・スタートカリキュラム等の実践報告を聞きたい ・小学校が困っていることややりにくさの事例 ・グループ協議の時間を長くしてほしい ・時期を早めてほしい ・研究保育や授業の交流 ・他の市町の実践が知りたい。(保幼小連携が進んでいる) ・接続のためにつけておきたい力 ・講演と協議が両方あるのありがたい ・特別支援教育					

令和5年度乳幼児教育・保育推進事業 研修実績報告書（アンケート概要）

7～9．早期療育ネットワーク会議研修会

（8月10日（木）、10月23日（月）、11月7日（火）14：30～16：30 うじ安心館3階ホール）

参加者：65名（アンケート回答数：63）

研修形式：講習、グループワーク

講師：保健推進課発達支援係、学校教育課

No.	項目	回答				満足度 A+B
		A	B	C	D	
1	満足のいく内容であったか A:大変満足 B:満足 C:やや不満 D:不満 ※未記入1名あり (※未記入3名あり)	43	17	0	0	60
2	どのような資質・能力等を向上させたいと考えて研修に参加したか ・乳幼児健診や発達相談について知りたい ・就学相談について知りたい ・療育について知りたい					100.0%
3	主な感想・意見など ・ぱんだ・コアラなどの教室でどのような事をされているのか全くイメージがなかったので知れてよかった ・就学前の準備や就学後のイメージをできていないため、具体的に知ることができてよかった ・保幼小の情報共有ができていないことがグループ内交流で気づくことができた。もっとこのような交流の機会があるとよい ・交流の中で他の先生の工夫を聞き、やってみようと思える案もたくさんあった					
4	今後研修会で取り上げてほしいテーマ、参加しやすい月や時間帯を教えてください ・療育の先生から直接話を聞きたい ・事例を含めた研修の機会もあたら参加したい ・発達相談の具体的な内容や見ている部分も聞きたい					

令和5年度乳幼児教育・保育推進事業 研修実績報告書（アンケート概要）

10. 早期療育ネットワーク会議研修会（12月7日（木）14：30 ～ 16：30 うじ安心館3階ホール）
参加者：76名（アンケート回答数：66）

研修形式：講演
講師：京都府立こども発達支援センター 小児科医師 青山 三智子 氏

No.	項目	回答				満足度 A+B
		A	B	C	D	
1	満足のいく内容であったか A:大変満足 B:満足 C:やや不満 D:不満 (※未記入1名あり)	40	25	0	0	65
2	職場で広めたい内容であったか A:ぜひ広めたい B:広めたい C:あまり思わない D:広めたいと思わない	46	20	0	0	66
3	主な感想・意見など ・子ども困った行動の裏には不安がある、わからないことへの反応であるということが心に残った ・診断は受けているが障害受容ができていない保護者がいる。慢性的悲哀というワードを聞いてはっとした。わかっているつもりだった が、保護者の気持ちを理解していないことに気が付いた ・とてもわかりやすいレジュメを作っていたので現場職員にそのまま参考書となった ・12月個人懇談があるので保護者への伝え方、伝えるポイントが明確になり参考になった					
4	今後研修会で取り上げてほしいテーマ、参加しやすい月や時間帯を教えてください ・乳幼児期のトラウマについて ・乳幼児期からのネットリテラシー ・子どもへのフォローとともに保護者フォローが必要な方も多いので、その支援について ・療育が必要だが療育に通うまでに至らない親子への呼びかけや支援について ・園でできる支援の具体的な方法等について ・幼児期保育で取り入れられるPT、OT、STの視点 ・就学に向けて年長児の保護者に対するお話のしかたなど					

研修状況等把握シート（公立幼稚園）

教員の資質・能力の向上(宇治市教育の重点)

教職員は、不断の研鑽によって自己の人格の陶冶を図るとともに、その職務の遂行に当たっては、社会の変化を的確に把握し、学校教育に寄せられた期待に応えるよう努める。

そのため、教職員一人一人が、教職生活全体を通じて実践的指導力を高めるとともに、新しい時代の教育に対応できるよう学習指導要領の趣旨を実現するための研修に主体的に取り組み、一人一人が学びの主体者として、職責、経験及び適正に応じた資質能力の向上に努める。

人材育成に関する主な課題(公立幼稚園)

- ・ クラス数の減少(園児数の減少)により、H27以降、新規職員の採用が出来ておらず、安定的な園運営に向けた人材育成が行えていない。
- ・ 職員の数も少ないため、保育者同士の多様な考えに触れる機会が少ない。
- ・ 少人数クラスの経験が多くなり、適正な規模の集団教育の実践を積み重ねることができにくい。

次年度に向けた方向性

- ・ 今年度と同様に、各園の研修等の場を他の市立幼稚園はもとより、他の就学前施設や小学校に開いていくことで、多様な考えに触れる機会を計画的に実施する。

R6 年度主な研修予定

- ・ 京都府幼児教育センターと連携した研修を実施する。
- ・ 公立園としての研究・研修テーマとしては、「非認知能力」や「幼児期における ICT の活用」、「インクルーシブ教育」について積極的に取り上げる。

全国・関西・近畿			
実施日	研修項目	参加職種	参加者
7月27日 28日	第70回全国国公立幼稚園・こども園教育研究協議会福岡大会『未来へつなぐ幼児教育の創造』『発達格差』等	教諭	1
8月7日 8日	第71回全国幼児教育研究大会 京都大会 「ウェルビーイング」・「多様性」	園長、教務 教諭	7
12月2日	第125回 関西幼稚園連合会教育研究大会滋賀大会 『子どもの未来が輝く幼児教育』人と豊かにつながり合う 子どもをめざして～』等	園長	1
京都府 ○京都府公立幼稚園・こども園教育研究会 研究主題「幼稚園・こども園において、様々な体験を通して幼児一人一人の個性を伸ばし、豊かな人間性を育むためにはどのような環境の構成や教師の関わりが必要か-人や社会とつながる 幼児を育てるための環境構成を教師の役割について-」			
6月28日	京都府国公立幼・京都府公立幼稚園こども園長会総会研修会 「幼児期に育てたい『力』について考える」	園長	3
8月21日	京都府公立幼稚園・こども園教育研究会 夏季研修会 講演「遊びの中の育ちや学びが深まる環境構成と教師の役割」	園長、教諭	4
8月22日	京都府幼児教育研究協議会（幼児教育の理解・推進事業） 「幼小接続」【オンライン】	園長～講師	8
12月26日	京都府公立幼稚園・こども園長会研修会 「トキメキ・ヒラメキ、気付き・発見が豊かに生まれる保育 —子どもの好奇心・探求心から主体的・対話的で深い学び へ—」	園長	1
1月30日	京都府幼児教育研究協議会（幼児教育の理解・推進事業） 「幼児教育の質」・「幼小接続」	教諭	3 予定
山城教育局 ○山城地方公立幼稚園・こども園教育研究会			
6月26日	第1回研修会 「幼児教育・保育の質の向上と円滑な幼小接続を図るために」	園長、教諭	4
10月27日	山城地方幼小接続推進研修会「架け橋プログラムの重要性」	教務	1
12月25日	第2回研修会 「つながりあそびうた」	園長、教諭	3
宇治市 ○宇治市立幼稚園教育研究会 研究主題「わくわく やってみよう～幼児も教師も心を動かして～」			
6月20日	宇治市立幼稚園教育研究会研修会 「宇治市のめざす教育 幼児期の教育に期待すること」	園長～講師	10
11月24日	宇治市立幼稚園教育研究会研修会 公開保育「いのちと出会う自然さんぽ」	園長、主任 講師	8
12月4日	宇治市立幼稚園教育研究会研修会 実技「運動遊び」	園長～講師	10

各園(京都府幼児教育センター幼児教育アドバイザーの活用)			
7月14日	宇治市立木幡幼稚園 講演「幼児の発達と運動」	園長、教諭 講師	7
9月14日	宇治市立神明幼稚園 公開保育「インクルーシブ教育」	園長、教諭 講師	4
9月22日	宇治市立木幡幼稚園 公開保育「動かそう体」	園長、教諭 講師	5
11月9日	宇治市立東宇治幼稚園 公開保育「様々な人と関わる力を育てるための教師の役割」	園長～講師	10
12月6日	宇治市立神明幼稚園 公開保育「ともに育ち合うために必要な環境と援助の工夫」	園長、教諭 講師	4
12月20日	宇治市立木幡幼稚園 事例研究	園長、教諭 講師	4
1月26日	宇治市立東宇治幼稚園 公開保育「特別支援教育」	園長～講師	5 予定
宇治市 ○教員研修講座○特別支援教育推進委員会○小学校教育研究会生活部会 ○中学校ブロック			
7月4日	宇治市保幼小合同研修講座Ⅰ	園長～講師	9
8月18日	宇治市小学校教育研究会 生活部 『「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくり」 「生活科ものづくり」	教務、教諭	3
8月21日	広野中学校ブロック 「学びの意欲を高める」(非認知能力を高める) 幼小中連携	園長、教諭 講師	3
8月22日	東宇治中学校ブロック 幼小中合同研修会 講演「非認知能力」	園長～講師	7
11月15日	東宇治中学校ブロック 幼小中合同研修会 研究授業「非認知能力」	教務、教諭 講師	6
2月22日	宇治市保幼小合同研修講座Ⅱ	教務、教諭 講師	4 予定
2月22日	特別支援教育コーディネーター会議及び研修会 「年度末のコーディネーターの動きと役割」 「公立幼稚園からの移行支援シートの活用について」等	教諭	3
その他			
8月24日	令和5年度 地域支援センターうじ主催 「スキルアップ学習会」『愛着の問題を抱えるこども達の理解と支援』【オンライン】	教諭	3
11月24日	京都市立楊梅幼稚園・下京雅小学校教育研究発表会 「幼小接続カリキュラム」	教務、教諭	2

研修状況等把握シート（公立保育所）

○（研修を通じた）保育所職員の資質・能力の向上について

公立保育所では、保育所保育指針に基づき、子どもたちの豊かな発達を保障するとともに、その保護者や地域のニーズに応えるよう努めている。

そのため、各保育所で毎年、保育方針や保育目標を定め、これらの目標等を達成するために職場内研修を企画・実施するとともに、職員が等しく職場内及び職場外研修を受講することにより、職員の資質・能力の向上に努めている。

○人材育成に関する主な課題

40歳代～50歳代の職員が少なく、保育の現場を担う職員が20歳代～30歳代に偏る傾向にあるため、保育のスキルの継承が課題となっている。

○主な研修実績（令和4年度）

次ページのとおりに。

このほか、公立保育所における保育の進展及び向上を図ることを目的に、公立保育所7園で構成する宇治市立保育所保育研究会を運営するとともに、0歳児～5歳児ごとの年齢別部会や専門部会（障がい児保育、保健、食育、給食）を設けている。部会をそれぞれ年3回程度開催し、研究テーマに基づく研究の成果や各保育所での取組を報告し合い、情報共有等を図ることにより、職員の資質・能力の向上に努めている。

○次年度に向けた研修の方向性

引き続き各保育所で定める保育方針や保育目標を達成するために研修を企画・実施及び受講するとともに、研修を通じ、他の就学前施設や小学校等とも交流を図ることで、就学前教育・保育に関する多様な考え方に触れることに努める。

小倉双葉園保育所の職場内及び職場外研修の実施状況(令和4年度)

○職場内研修の実施状況

実施日	研修題目	参加職種	参加人数(人)
6月13日	リトミックDVD研修	■管理職 ■一般職	20
6月17日	保健学習会 AEDの使用について・感染症・プール応急手当	■管理職 ■一般職	20
6月21日	子どもの発達・体の使い方について	■管理職 ■一般職	20
9月2日	人権学習会「同和問題について」	■管理職 ■一般職	20
9月9日	保健学習会 園内における事故・けがについて	■管理職 ■一般職	20
11月4日	食育学習会「そしゃくについて」	■管理職 ■一般職	20

○職場外研修の実施状況

実施日	研修題目	主催者	参加職種	参加人数(人)
5月18日	zoom視聴 「資質と能力を育むための保育内容」等	京都府保育協会	☐ 管理職 ■一般職	1
6月3日	防犯学習会	宇治警察署員	■管理職 ■一般職	20
8月3日	zoom視聴「乳児保育・教育における個々の発達を促す遊びの環境」	京都府保育協会	☐ 管理職 ■一般職	1
8月23日	zoom視聴「0歳児の発達と保育内容」	京都府保育協会	☐ 管理職 ■一般職	1
9月1日	zoom視聴 「1歳以上3歳未満児の発達と保育内容」	京都府保育協会	☐ 管理職 ■一般職	1
9月7日	zoom視聴 「保育者の適切な関わり」	京都府保育協会	☐ 管理職 ■一般職	1
9月15日	zoom視聴 「園の安全について今一度考え直そう」	京都府保育協会	■管理職 ■一般職	20
9月29日	zoom視聴「障がい児保育における個々の発達を促す生活と遊びの環境」等	京都府保育協会	☐ 管理職 ■一般職	1
10月13日	zoom視聴 「障がいのある子どもの発達と援助Ⅱ」	京都府保育協会	☐ 管理職 ■一般職	1
10月27日	zoom視聴 「保護者や家族に対する理解と支援」	京都府保育協会	■管理職 ☐ 一般職	1
11月12日	保育士全体研修 「体と脳の基礎は乳幼児期に作られる！！」 脳を育て、姿勢を育てる保育遊びの医学的效果～ 講師 西村 猛 氏(理学療法士／療育系YouTuber)	宇治市保育研究会	■管理職 ■一般職	20
11月15日	zoom視聴「事故防止及び健康安全管理に関する組織的取組」	京都府保育協会	☐ 管理職 ■一般職	1
11月18日	令和4年度 宇治市幼児教育研修講座	宇治市教育委員会	☐ 管理職 ■一般職	1
11月22日	第3回合同研修会	宇治市 特別支援教育研究会	☐ 管理職 ■一般職	1
12月6日	zoom視聴「災害への備えと危機管理」	京都府保育協会	☐ 管理職 ■一般職	1
12月12日	zoom視聴「保育園虐待事件の問題点と振り返り」	京都府保育協会	■管理職 ■一般職	20
2月2日	子どもの眼の健康について	京都府 保育所保健連絡協議会	☐ 管理職 ■一般職	1
2月20日	久御山交通事故連絡会	久御山交通事故連絡会	☐ 管理職 ■一般職	1

令和6年度乳幼児教育・保育協働研修 年間計画（案）

＜研修のポイント＞

- ・施設類型を越えた連携・協働の基礎となる顔の見える関係の構築「対面研修・グループワーク」
- ・非認知能力育成、保護者対応力向上、人材育成・組織マネジメント力向上講座の継続実施
- ・子どもの育ちと学びをつなぐための実践研修「公開保育・公開授業」
- ・市教委教育研究員（幼小接続部）と連携した保幼小連携の実践研修「往還型研修」

※グループワーク実施の場合：○

No.	テーマ・研修内容	GW ※	講師	備考
1	「乳幼児期にはぐくみたい力と保育者の関わり」 ～非認知能力の育ちをどう支援すべきか～ エピソード研修を通して、乳幼児期にはぐくみたい力を共有する【エピソード研修・講演】	○	佐川 早季子 氏 京都教育大学 幼児教育科 准教授	非認知能力育成支援講座 (連携・協働の基礎講座) 乳幼児教育・保育の質の向上がもたらす効果と 非認知能力の育成等に関する研修
2	「乳幼児教育・保育を担う人材の育成と組織マネジメント」 講義や意見交流を通して、人材育成や同僚性を高める園(校)内の研修方法について学ぶ【講義・ワークショップ】	○	市内私立・民間 園施設長	人材育成・組織マネジメント力向上講座 (R5大谷幼稚園) 主に中堅・管理職クラスを対象
3	「公開保育を通して学び合う」 公開保育とその後の意見交流等を通して、子どもの主体性をはぐくむ環境構成や保育者・教諭の関わり方について学ぶ【実践交流】	○	府幼児教育センター アドバイザー	公開保育講座 R4：公立幼、R5：公立保
拡充 4	「保育要録・指導要録の書き方」 講義や要録記入の実践等を通して、保育要録・指導要録の書き方について学ぶ【講義・ワークショップ】	○	未定	保育要録・指導要録講座
拡充 5	「公開授業を通して学び合う」 公開授業(小1)とその後の意見交流等を通して、子どもの主体性をはぐくむ環境構成や保育者・教諭の関わり方について学ぶ【実践交流】	○	府幼児教育センター アドバイザー	公開授業講座 R4：木幡小
拡充 6	「小学校教員が幼児教育の現場を経験して学んだこと」 令和5年度京都府現職教員長期研究生の研究報告や参加者同士の意見交流等を通して、育ちと学びをつなぐ必要性について学ぶ【実践発表】	○	福知山市小学校教諭 府幼児教育センター アドバイザー	他市事例紹介講座 府現職教員 長期研究生の研究報告 就学前施設で往還型研修
拡充 7	「保幼小連携 往還型研修」 (仮称)架け橋ブロックを基礎とした推進校と連携園・所での交流等を通して、育ちと学びをつなぐ必要性や日々の保育に活かす具体的な視点を学び合う【実践研修】	○	府幼児教育センター アドバイザー	市教委教育研究員と連携した連続研修講座 モデル校区設定検討
8	「幼小接続カリキュラム実践報告から学び合う」 推進校と連携園の実践報告や施設類型を越えた意見交流等を通して、育ちと学びをつなぐ必要性や日々の教育・保育実践に活かす具体的な視点を学び合う【実践発表】	○	府幼児教育センター アドバイザー	保幼小連携事例発表講座 府カリキュラムコンサルテーション事業 カリキュラム作成状況等を報告
9	「発達に気になる子どもを中心とした保護者と保育者の関わり」 講義やロールプレイを通して、保護者に対する支援の仕方や相談の進め方について学ぶ【講義・ワークショップ】	○	未定	発達・子育て支援保護者対応力向上講座 (R5：宇治福祉園)
10	「発達面で支援が必要な子どもとその保護者に対する就学前のフォローシステム」 宇治市のフォローシステムについて学ぶ【講演・グループ協議】	○	保健推進課発達相談員 学校教育課指導主事	
11	「幼児期の発達を学ぶ」(年齢に応じた発達の特徴や、気になる姿がある時の対応などを学ぶ)		未定	
12	「事例から学び合う」 療育施設等の先生の困りごと、疑問点を通して、解決策を議論することを目的とする【事例検討】	○	早期療育ネットワーク会 議 委員長	